

(伊良尾山遠望)

萩ジオパーク推協だより

2019年1月30日 No. 47

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510
TEL : 0838-21-7765 FAX : 0838-25-7767
e-mail : geo@cityhagi.lg.jp
HP : <http://www.cityhagi.lg.jp/site/hagigeo/>

発行 : 萩ジオパーク推進協議会
事務局 : 萩市ジオパーク推進課
Facebook: <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

日本
ジオパーク
認定記念

萩ジオパークフェア 2019

～地球のごちそう いただきます！～

を開催します

萩ジオパーク認定を記念して、3月8日(金)から10日(日)の3日間、萩ジオパーク推進協議会主催で『萩ジオパークフェア 2019 ～地球のごちそう いただきます！～』を開催します。

8日、サンライフ萩にて開催する日本ジオパーク認定記念講演では「マagma学者」として知られる神戸大学の巽好幸(たつみよしゆき)教授をお招きし、自身の著書『和食はなぜ美味しい 日本列島の贈り物』を基に、変動帯の国・日本だからこそ生まれた、美味しい和食の秘密を紐解きます。

9日午前中は、萩・明倫学舎で国際パエリア選手権優勝の川口勇樹(かわぐちゆうき)シェフが作る萩・阿武の食材をふんだん使ったパエリアの無料試食会と、シェフの指導によるパエリアづくり体験を行います。萩の食材はどうして美味しいのかを地球科学と料理人の目で解明します。午後は、「萩ジオパークお試しツアー」として、地球の視点で萩城下町や笠山などを楽しく巡るツアーをご用意しています。

そして、最終日の10日は、会場を阿武町の町民センターに移し、阿武町版「ジオなべ」のお振る舞いや、各地の美味しい商品の販売、火山実験やものづくり体験コーナーなど盛りだくさんのブースを設けます。最後は、シンポジウム「ジオパークの楽しみ方 ～私たちの果たすべき使命～」として、伊豆半島ユネスコ世界ジオパークの鈴木専任研究員などをお招きし、ジオパークという手法を用いての地域の楽しみ方、伝え方をみんなで考えようという趣旨の講演やトークセッションを企画しています。(詳しい内容は今後掲載する協議会公式ホームページやチラシ、または萩市報2月号をご覧ください。)

「ジオパーク」の取り組みを多くの皆さまに伝わるよう、萩ジオパークが総力をあげて楽しい、そして美味しいプログラムを提供します。フェアの参加はもちろん、一緒におもてなす側としてのご支援もお待ちしています。



(8日講演予定の巽好幸教授)



(9日は世界一のパエリアを楽しもう！)



(10日は大人から子どもまで
楽しめるコーナーをご用意)

(報告)

日本ジオパーク審査基準検討会議 ～日本のジオパークがより良くなるために～

(1/17・東京)

1月17日(木)、東京都内で2018年度日本ジオパーク審査基準検討会議が開催され、現地審査員経験者である専門員の白井が出席しました。この会議は日本ジオパークの審査員が主に出席し、審査のあり方や仕組みについて改善すべきことを1日かけて話し合うものです。日本と世界のジオパークの審査方法、ジオパークと同様にユネスコの事業であるユネスコ・エコパークの審査方式などについての情報提供があった後、現状の審査方法の改善点について議論がなされました。

昨年度から自己評価表、今年度からは審査報告書の共通書式が導入されるなど、審査の仕方が年々変化しています。ジオパークは、自分たちでより良い方法を見つけ出し、高め合っていくのが他のプログラムにはない特徴です。審査基準がわかりにくいのは、それぞれの地域が前進し続けるために、基準も常に変わり続けていくからです。こうして毎年議論がなされるのは、日本中のジオパークが一歩ずつでも発展していくための審査ができるように、試行錯誤をしているのです。

萩は4年後に再審査を受けます。その頃には今よりもっと良い審査方式になっているはずです。萩がジオパークとして良い方向に発展できるための再審査です。その機会を有効に利用したいですね。

日本ジオパーク再認定審査結果

ジオパークは認定されてから、4年おきに再認定審査があります。昨年の10～11月に行われた6地域の再認定審査の結果が1月18日(金)に発表されました。

再認定： 八峰白神ジオパーク、霧島ジオパーク、南紀熊野ジオパーク、苗場山麓ジオパーク
条件付き再認定： 立山黒部ジオパーク、天草ジオパーク

「再認定」とは、このまま引き続き4年後の再認定審査まで活動を続けるというもの。「条件付き再認定」とは早急に解決すべき課題があり、2年後に再度審査をするというものです。八峰白神は2年前に条件付き再認定となりましたが、今回、課題が改善されたと見なされて、再認定となりました。立山黒部は地域の関係者が一体的な活動ができていない、天草は古生物以外の地質地形、生態系、歴史文化や産業に関する評価や活用が不十分などといった理由での条件付けとなりました。

再認定審査はジオパークの健康診断のようなもの。各地域が良い状態を保ち、今よりもっと良くなるための機会です。今回、条件付きとなった2地域も、2年後には課題を改善して、今より良いジオパークになることでしょう。私たちもネットワークの一員として、お手伝いをしたいものです。

萩光塩学院高校で「防災講演会」を開催

1/9(水)

1月9日(水)に萩光塩学院高校の全生徒を対象に、専門員の白井が防災に関する講演をしました。同校ではこれまで、自然災害に関する学習の機会がほとんどなかったということです。約1時間の講演では、東日本大震災の経験談から実際に地震が起きた時の行動の仕方や、小道具を使用した地震のメカニズムの解説などをしました。最後に、地震や火山噴火、河川の氾濫などは人から見れば災害ですが、自然界の営みの一部でもあり、私たちは大地とうまく付き合っていくことの大切さを、メッセージとして込めました。

萩は地震・津波や火山噴火などの災害は少なく、日常生活で意識することはほとんどありません。しかし、過去の被害の記録が多く残っており、また阿武火山群という活火山もあります。大切なことは、どういう特徴の大地で暮らしているかを知ることだということ、生徒さんたちには理解してもらえたのではないのでしょうか。



(検討会議の様子)



(具体的に体を動かしての説明)

ジオツアーの実現に向けて～救急救命講習を受けました

1/19 (土)

現在、萩ジオガイド養成講座を修了したジオガイドの皆さんは、3月2日(土)、16日(土)に開催する「日本ジオパーク認定記念笠山ジオツアー～大地と触れて萩ジオパークを体感!～」に向けた準備をしています。ジオガイドとしてお客様に接するにあたり、万が一の備えとして、1月19日(土)午後1時から4時、萩市消防本部にて、救急救命講習を受講しました。

野外で活動するジオガイドのほか、ジオプランナー、事務局も参加して、緊急時の対応を実習しました。これまで学んだこともある方もいましたが、実際に自分でやってみると忘れていたことも多く、手順どおりには体が動きません。指導いただいた救急救命士の方からは、現在の蘇生法では心臓マッサージが一番大事、もしそういう現場に遭遇したら、躊躇せず対応を、とのこと。最後に修了証をいただいて講習会を終えました。

萩椿まつりにタイアップして開催する笠山ジオツアーは参加費無料で、午前10時からと午後1時30分から実施します。ぜひご参加ください。



(熱心に実習に取り組む参加者)

ジオ・カメラ散歩



明倫小学校5年生 (11/25)

わくわく明倫発表会 ジオパーク
学習の成果を発表しました。



椿東小学校6年生 (11/16)

地元のガイドさんから須佐ホルンフェル
スの成り立ちを説明していただきました。

ジオとも10月定例会

大井鶴山を探訪。「グロ」と呼ばれる石積みの
前で。(ジオとも：中西)

がんばれ!半田くん

第2話 原作：わっきー教授 画：白玉だんご



締切迫る！萩ジオパークフォトコンテスト ～2/15

萩ジオパーク推進協議会では、現在、萩ジオパークエリア内で過去1年以内に撮影した「萩ジオパークの魅力が伝わる」写真を募集しています。入賞作品には副賞として賞金もしくは地域特産品を贈ります。

詳しくはHPやチラシをご覧ください。入賞作品は3月8日(金)の萩ジオパークフェアオープニングで発表します。

※ www.city.hagi.lg.jp/uploaded/life/25464_197787_misc.pdf

わっきー教授のつぶやき～『がんばれ！半田くん』一言解説～

いよいよ我がアイドル“笠山 つばきちゃん”の登場です！

半田くんにとっては、のび太くんの“しずかちゃん”みたいな存在かな？最近、わたしは正月早々に高熱でダウンしました。ワッキー教授も笠山ちゃんに、お熱かな？

半田くんは、女の子にも弱いけど、雨にとっても弱いです。美祢市のカルスト台地“秋吉台”には石灰岩が雨で溶けてできた穴が沢山空いています。地下では、石灰岩が溶けてできた秋芳洞のような鍾乳洞が出来ます。萩ジオパークの半田一蔵目喜地区にもそうして出来た鍾乳洞があります。石灰岩生まれの半田くんは、そういう訳で、雨で溶けちゃうので、雨がとても苦手です。でも優しい笠山ちゃんがきっと守ってくれますよ。



2月の予定

●萩ジオパークフェア 2019 運営会議 2月1日(金) 10:00～11:30 会場：萩・明倫学舎

内容：3/8～10に開催する萩ジオパークフェアの概要説明と出展協議 参加費：無料 主催：萩ジオパーク推進協議会 問合せ：萩市ジオパーク推進課 (0838-21-7765)

○観光列車「〇〇のはなし」で行く！ジオツアー 2月7日(木) 10:00～17:45 集合場所：東萩駅 内容：観光列車に乗って須佐・田万川地域を舞台に海の幸に恵まれたまちを巡ります。参加費：3,790円 主催：萩市観光協会 申込：2月1日(金)までに萩市観光協会(0838-25-1750)へ電話連絡のこと。

○萩ジオパーク推進協議会地域振興・保全部会 2月14日(木) 10:00～11:30 会場：萩・明倫学舎 内容：部会員による協議 主催：萩ジオパーク推進協議会

●geoとも(萩ジオ友の会)定例会「座学」 2月16日(土) 13:30～16:00 会場：萩・明倫学舎内復元教室 内容：活動報告 参加費：100円 主催：geoとも 問合せ：萩市ジオパーク推進課(0838-21-7765)

○笠山山麓海岸清掃 2月19日(火) 14:00～15:00 集合場所：笠山虎ヶ崎椿群生林駐車場 内容：笠山ジオツアーを前におもてなしの心で清掃活動を行う 主催：萩ジオパーク推進協議会 申込：前日までに萩市ジオパーク推進課(0838-21-7765)へ電話のこと。

●はぎジオカフェ 2月21日(木) 18:30～20:00 会場：調整中 参加費：300円 主催：萩ジオパーク推進協議会 申込み：前日までに萩ジオパーク推進協議会事務局(萩市ジオパーク推進課)(0838-21-7765) ※全国のジオパークからお菓子をお取り寄せ。次回の相手は・・・。

○萩ジオパーク推進協議会第2回教育・普及部会 2月22日(金) 15:00～16:30 会場：萩市民館講座室 内容：部会員による協議 主催：萩ジオパーク推進協議会 問合せ：萩市ジオパーク推進課(0838-21-7765)

※ ●の行事に参加される場合は、必ず萩ジオパーク事務局(0838-21-7765)までご連絡ください。